

2011年6月30日 笑屋株式会社

“絆”を繋ぐ地方活性化に繋がる同窓会開催支援事業とは？

笑屋株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役：真田 幸次)が運営する、「笑屋の同窓会」は6月28日に開催された結心会(運営：一般社団法人保険健全化推進機構)で、“絆”を繋ぐ同窓会開催支援事業として会員100名を対象とし講演を行いました。

■笑屋の同窓会サービス 笑屋の同窓会 URL：<http://syo-ya.co.jp/>

笑屋の同窓会サービスは、2009年1月に開始した同窓会幹事代行サービスと同窓会クローズドSNS(同窓生しか入れないクローズドコミュニティーサイト)を組み合わせたビジネスモデルであり、同窓会幹事が手間やリスクを抱えずに平均100名規模の大規模な同窓会を開催できるサービスです。

■講演内容

東日本大震災より約4ヶ月が経ち、日本各地で“過去のコミュニティ”や“生まれ育った地方の仲間”を繋ぐ活動が積極的に行われております。今回の講演会では全国各地、北は北海道、南は沖縄、被災地からは仙台・福島で事業を行っている経営者が参加されました。

「笑屋の同窓会」は”ひさしぶり””懐かしい”だけの単なる再会ではなく、そこから生まれる新しい出会いを提供するサービスとなっております。過去の繋がりは時間と共に薄くなりますが、時間が経てば絆つほど、再会のタイミングで、より強い繋がりを作れる可能性を秘めています。その理由として、当社サービスにある「笑屋SNS」(次項目紹介)は当日の同窓会だけではなく長期的なコミュニケーションツールとしてユーザーの利用が進んでいます。特に地方での同窓会ニーズが強く、1月からスタートしたエリアパートナーモードも7つの都市で運営が始まっております。そこから始まる新たな“絆”が同窓会を通じて提供できる内容となっております。

■今後の笑屋ソーシャルネットワークサービス

当社のSNSは“100%実名”と“完全クローズド”であることが特徴であり、学年の平均7割以上が登録しているサイトになります。盛り上がるコミュニティでは、200人前後の登録者にも関わらず20万PV/月を越えるケースも珍しくなく、2012年中にはサイト全体で1億PV/月を予定しております。今後は、SNS上の広告掲載やコンテンツ販売などの収益モデルを導入し、同窓会参加費を大幅に下げ(3,000円～5,000円程度)、多くのユーザーを獲得していくことが目標です。これに加え、実名で行うことが出来るソーシャルゲームやウェブギフトなどのアプリケーションをSNS内に実装し、「アクティブユーザーの獲得」「ユーザーのアイテム課金」を視野に入れています。

■笑屋株式会社について <http://www.syo-ya.com/>

当日の様子 (写真左：参加者 写真右：弊社代表)

代表取締役：真田 幸次

所 在 地：東京都千代田区神田神保町2-1 岩波神保町ビル別館3F

事業内容：同窓会事業の開発・運営、マイシリアル事業の開発・運営、新規事業の研究・企画・開発

【本件に関するお問合せ】

■笑屋株式会社 広報担当：八木 誠 TEL：03-4590-9069 E-mail：info@syoya.co.jp